

平成22年度予算執行状況

(平成23年3月31日現在)

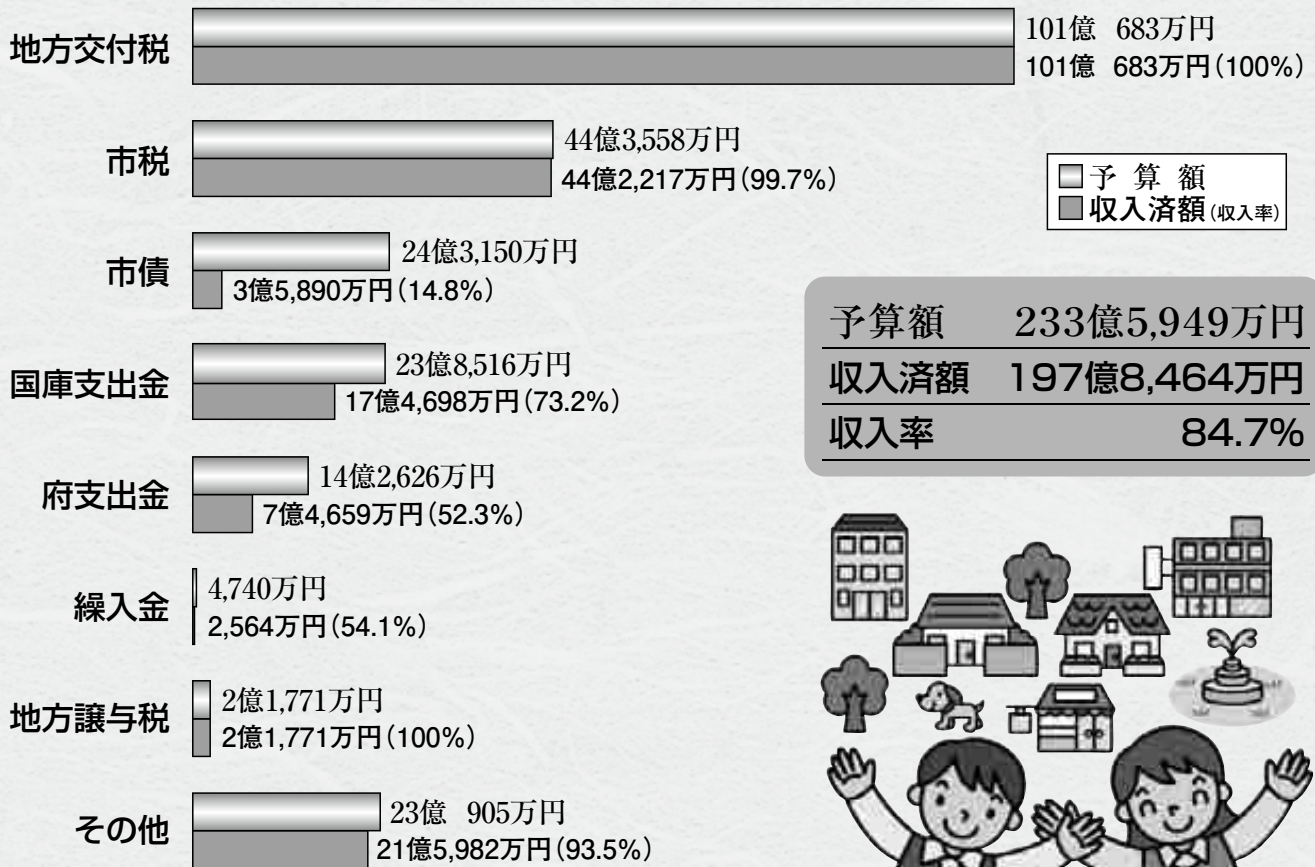
市民の皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるのか？を知っていただくために年2回財政状況を公表しています。

今回は、平成22年度予算の下半期の執行状況をお知らせします。

※繰越予算額を含む
※単位未満四捨五入

歳入

一般会計



市の借入金(市債)

小・中学校の校舎のように将来まで役立つ施設の建設費などを、次世代の人々にも負担していただくという考えに基づき、借り入れるものです。

借入現在高 600億7,391万円

一般会計	306億6,337万円
特別会計	276億4,692万円
企業会計	17億6,362万円

市民1人当たりの借入金 175万円

※うち地方交付税で補てんされる分(見込み)は約324億円(53.9%)で実質市民1人当たりの借入金は約80万円となります。

市民1人当たりに使われる市のお金

68万円

市民1人当たりが負担する税金(市税)

13万円

1世帯当たりに使われる市のお金

172万円

1世帯当たりが負担する税金(市税)

33万円

◆算出方法◆

市民(世帯)に使われるお金=総予算÷人口または世帯数
市民(世帯)が負担する税金=市税予算÷人口または世帯数

※平成23年3月31日現在の
人口 34,398人 世帯数 13,571世帯